

令和2年7月2日

保護者各位

福岡県立宗像高等学校・宗像中学校長

令和2年度 体育祭の不実施について

日頃から本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本校の年間行事予定では、本年度の体育祭を9月5日（土）に実施の予定としておりましたが、昨年度末以来の新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、体育祭開催の可能性について、日程や内容の変更、プログラムの工夫、練習や体育祭本番での「三密」の回避策の検討等により、慎重の上にも慎重に検討を重ねてまいりました。

その結果、学校再開後も新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組が継続して必要であること、進路保障・学力保障のための授業時間数の確保が最優先であること、更には体育祭リーダー等として中核となる高校3年生の意識、中学生の状況等を総合的に勘案した結果、本年度の体育祭につきましては、万やむを得ず実施を断念することといたしました。

もとより、鳳雛祭（文化祭）や体育祭は、本校にとりまして生徒諸君の主体的活動による人間的成長のための重要な教育活動であります。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止に係る生徒の安全性の確保や3ヶ月近い臨時休業による本校の教育活動の現況等を踏まえ、断腸の思いでこのような決定をせざるを得なかったことに、何卒御理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、体育祭の不実施を受け、9月初旬に「三密」回避等をはじめ新型コロナウイルス感染防止を徹底した「学年別クラスマッチ」を実施する方向で検討しておりますことを申し添えます。

【体育祭不実施の主な理由】

- 1 体育祭の練習時、体育祭本番共にスタンドでの活動や各プログラムの実施にあたり、「三密」回避の感染防止対策がどうしても困難であること。
- 2 授業時間確保の点から、学校再開後も十分な練習時間をとることが困難であり、熱中症や体力低下に起因する事故・けが等の発生が例年以上に危惧されること。
- 3 タンブリングやダンス等については、練習、体育祭本番ともに「三密」回避が極めて困難であること、年間を通しての体育授業における指導や体力増強の十分な時間確保ができないこと。
- 4 アンケート調査の結果、体育祭実行委員やブロック役員等として学校全体を牽引する高校3年生の約6割が、体育祭実施について不安を感じていること。
- 5 中高一貫教育校の本校は、高校と中学校一体の教育活動の展開が必須であり、2ヶ月に及ぶ臨時休業は、発達段階が大きく異なる中学生の体力的な問題が危惧されること、また広範にわたる通学区域と公共交通機関の利用状況の問題等から中学生の体育祭参加が非常に困難な状況であること。